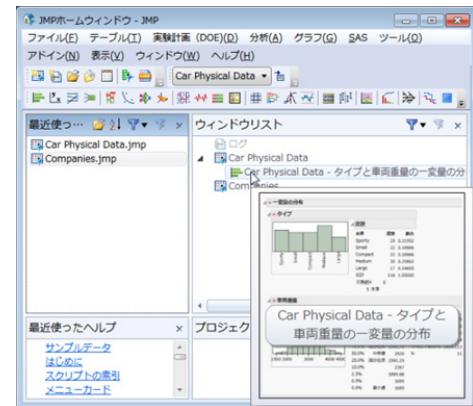


Windows での JMP の操作

このページでは、Windows 上での JMP インターフェースを紹介しています。新しいデータテーブルの作成や既存のデータテーブルの開き方、ヘルプへのアクセス方法については、**JMP の起動とはじめの操作** のページを参照してください。

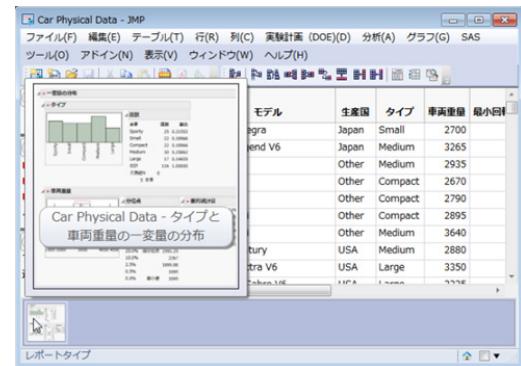
ホームウィンドウ

- 初めて JMP を起動すると、**使い方ヒント**のウィンドウが表示されます。
- また、**JMP ホームウィンドウ**(右のスクリーンショット)も表示されます。このウィンドウは次のものにより構成されています。
 - メニューバーとツールバー(ウィンドウ上部)
 - 最近使ったファイルとヘルプ(ウィンドウ左側)
 - 開いているすべてのデータテーブルとウィンドウ(右側)。項目の上にカーソルを置くと、プレビューが表示されます。
- JMP スターターやホームウィンドウ**などは、**表示** メニューから表示させることもできます。



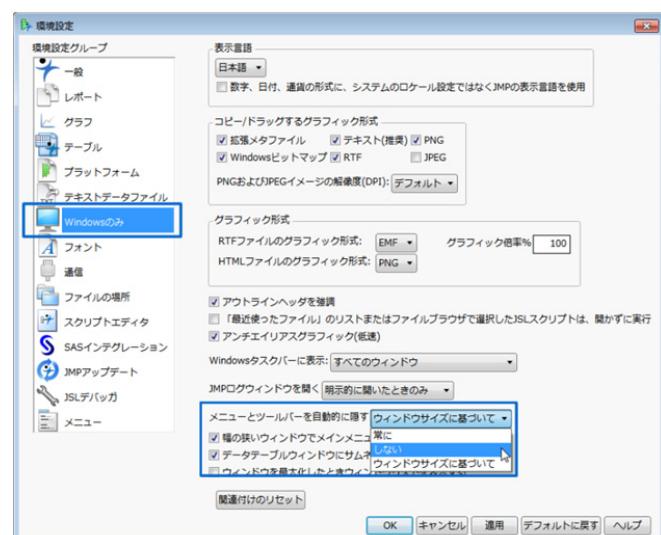
ナビゲーション

- データテーブルのウィンドウ下部には、開いているレポートのサムネールが表示されます。サムネールの上にカーソルを置くとプレビューが表示されます。
- データテーブルとレポートのウィンドウの下部右側には、ウィンドウ間のナビゲーションを容易にするアイコンが表示されます。
 - ホームウィンドウへ戻る(または、Ctrl+1 キーを押す)
 - データテーブルを表示する
 - 他のウィンドウと整列させるため選択する



ヒント:

- それぞれのウィンドウにはメニューバーとツールバーがあります。
- レポートウィンドウでメニューバーなどが隠れている場合は Alt キーを押すか、または通常メニューバーが表示されるところにあるラインの上にカーソルを置きます。
- メニューバーとツールバーを常に表示させるには、**ファイル > 環境設定 > Windows のみ** を選択し、**メニューとツールバーを自動的に隠す** の項目の設定を **ウィンドウサイズに基づいて** から **しない** に変更します。
- JMP ホームウィンドウと使い方ヒントのウィンドウは、デフォルトでは JMP が起動したときに表示されるようになっています。デフォルトで表示されるウィンドウを変更するには、**ファイル > 環境設定 > 一般** で **開始時の JMP ウィンドウ** の項目を指定します。



注意:より詳しい情報については、**JMP の使用法マニュアル**(**ヘルプ > ドキュメンテーション**の中)を参照してください。